

2019～2020年度

第2回キャビネット会議議事録

議長：地区ガバナー L. 玉城 清重

司会進行：キャビネット幹事 L. 金城 寛

【日時】2019年11月15日（金）

【場所】（沖縄R）沖縄ハーバービューホテル 2F「アイランドブリーズ」

（鹿児島R）城山観光ホテル 4F「パール」

次 第

1. 開会宣言並びにゴング
2. 国旗に敬礼・国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
3. 物故ライオンに黙祷
4. 出席調査報告（キャビネット幹事より定足数に達し、会として成立するとの報告）
5. 出席者紹介
6. 地区ガバナー挨拶

第1回のキャビネット会議、それから沖縄リジョンを皮切りに鹿児島リジョンの公式訪問では大変お世話になりました。キャビネットの基本方針、重点目標においても着実に結果を出して頂いております。LCIF100\$キャンペーンは沖縄リジョンは13クラブ達成しており、鹿児島リジョンについても着実に成果をあげつつあります。会員増強については、1991年の会員数は約16万7千人でしたが、家族会員を除くと8,800人と半減しているのが現状です。会員増強のために新クラブ結成をすることで50名の会員増を目標といたします。さらには各クラブにおいては確実に純増1名をお願いします。会員の皆様には引き続き会員増強をして活性化を目指して頂きたいと思っております。

（地区ガバナー挨拶の後、議事録署名人として沖縄R 1 Z. ZCL. 奥原則子
2 Z. ZC L. 喜名景秀を指名した。）

7. (社)日本ライオンズ理事長挨拶
8. 第1回キャビネット会議議事録の承認について （会議要綱 P.6～P.11/参照）
[異議なしの返答で承認。]
9. 第3回キャビネット会議開催について [読み上げて報告]
第4回キャビネット会議開催について [読み上げて報告]
10. 前年度一般会計・特別会計決算報告並びに会計監査報告と承認（会議要綱 P.13～P.31/参照）

前地区キャビネット会計 L.松元武

P13~P31 までありますが既に確認済みだと思いますので個別の項目については割愛させていただきますが、訂正箇所がありますので説明させていただきます。P13 の旧という資料がありますが、キャビネットの閉局、事務局移転に伴う経費として2,000,000 円は旧キャビネットで管理、精算しております。新については旧キャビネットの精算が8月までに済みしましたので新キャビネットへP15 を決算報告書として提出させていただきます。キャビネット事務局移転に伴う預り金の収支報告はP16 に添付しております。

前地区会計監査委員 L.新村晃により適正に記載され正確であることが認められ監査報告がされた。

1 1. 第2回長期計画委員会報告

(提出議案 P.12/参照)

L.曾山：「長期計画委員会で全ての議案が承認されキャビネット会議へ上程されることになりましたのでキャビネット会議において皆様の審議をお願い致します。」

ガバナーL.玉城：「長期計画委員会で LCIF 交付金申請の添付資料と提案者の鹿児島 LC の説明が無いのでご説明頂きたい。」

L.寿浦

鹿児島 LC は今年度 60 周年を迎えます。また、岐阜の羽島 LC とは姉妹クラブ日本で第一号です。互いに周年事業の度に韓国、台湾を含め他の姉妹クラブ、友好クラブにもご協力を頂きながら記念アクティビティを展開してまいりました。今月の LCIF 申請は記念アクティビティとして緊急血液輸送車を2台贈呈する予定です。予算については700 万円で内半額 350 万円を LCIF に援助交付金申請したいと考えております。

L.曾山：「決議を求め承認される。」

ガバナーL.玉城：「未収入金 136,824 円について、沖縄リバティ LC の国際会費、地区会費等の未納分で実際回収不可能なため今期義捐金処理をさせていただきます。」

L.曾山：「補足説明します。国際本部の方では6月末時点で会費等の納入がされていないということで既にクラブに対し解散命令が出されておりクラブ自体が存在していません。決議を求め承認。」

ガバナーL.玉城：「緊急災害援助資金について(株)日本ライオンズへの1人1,000円の拠出金について先程の長計での説明に誤りがありましたので識名知事長が出席されていますので理事長の方から説明して頂きたいと思います。」

(社)日本ライオンズ理事長 L.識名

長計では会費1人1,000円拠出をお願いするとのことでしたが、あくまでも任意です。被災地への個々の支援金についてはお金の流れ、管理等が不明瞭なことが多く日本ライオンズの指定口座へ入金して頂きそこから個々の地域へ届けるという一元的な運営、管理をするということです。

L.曾山：「LCIF 支援金については1,000円、日本ライオンズについては任意ということよろしいですね。」

ガバナーL.玉城：「それで宜しいかと思えます。もう一点あります。緊急災害支援金についてですが、保有金目標額500万円に達するまで特別拠出金として年1,000円を会費と併せて請求してはどうか、提案致します。」

L.寿浦：「現在緊急災害援助資金残高が1,141,976円ありますが、それじゃ足りないとのことですか。」

ガバナーL.玉城：「本来剰余金が出れば基金へ組み入れるということですが、現在の緊急災害支援金は1,141,976円です。今後、災害が発生しても会員へ義捐金の要請をしなければ足りない状況です。」

L.曾山：「鹿児島リジョンで只今打ち合わせしたところガバナーの熱意に応え取り敢えず1,000円の拠出をしようという結論になりました。次回の第3回キャビネット会議までにはもう少し会員の皆様が納得出来る説明を頂きたい。」

L.曾山：「鹿児島リジョンはガバナーの熱意に応え会員皆様に1,000円の拠出をお願いするという事で全員賛成です。」

ガバナーL.玉城：「沖縄リジョンも全員賛成です。ご承認頂きありがとうございます。」

1 2. 審議事項

- (1) LCIF 交付金申請、未収金処理についても先ほど承認頂きました。
- (2) 第66回地区年次大会について
 - イ. 議事規則(案)について (会議要綱 P.51~P.52/参照)
 - ロ. 日程及び大綱について (会議要綱 P.53~P.54/参照)
 - ハ. 代議員議案提出等の締切日について (会議要綱 P.54/参照)
- (3) 2020~2021年度ガバナー並びに第一・第二副地区ガバナー立候補(資格と手続き)について (会議要綱 P.55/参照)

13. 諸報告

(1) 財務関係 (第1四半期7月～9月)

イ. 一般会計並びに特別会計他について

(会議要綱 P.32～P.40/参照)

[キャビネット会計 L.仲宗根忠真より読み上げて説明]

ロ. 諸会費納入状況について (納入一覧表)

(会議要綱 P.41～P.42/参照)

[キャビネット会計 L.仲宗根忠真より読み上げて説明]

(2) 運営関係 (第1四半期7月～9月)

(会議要綱 P.43～P.56/参照)

[イ～チについては各自で確認]

(3) 経過及び現況報告

[各 ZC・委員長・副委員長へ質問書を送るということで決定]

15. ライオンズ・ローア

第一副地区ガバナー L.寿浦数馬

16. 閉会宣言並びにゴング

地区ガバナー L.玉城清重


議事録作成人

キャビネット幹事

金城 寛 

議事録署名人

沖縄 R. 1 Z. ZC

奥原 則子 

沖縄 R. 2 Z. ZC

喜名 景彦 

引継金に関するご説明

キャビネット構成員 各位

2019年11月22日

地区キャビネット会計仲宗根忠真

先般の第2回キャビネット会議においては大変有意義なご意見を頂戴致しまして、誠にありがとうございました。

同会議で決議して頂きました台風19号の被災に対する会員1人1,000円の支援金拠出に關しまして、前キャビネットからの一般会計の引継金が3,978,045円であるとして、これを緊急災害援助基金(残高1,141,976円)に組み入れ、同基金の残高を5,120,021円に増額すれば臨時徴収は不要ではないかとの指摘がありました。

この点について現キャビネットによる説明が不十分であり、誤解を招いた虞れがありますので、改めて説明させていただきます。

まず、実際の引継金は2,408,921円です。たしかに、6月末の口座残高証明書では引継金残高が3,978,045円でした。そのため一般会計決算報告書では普通預金が3,978,045円と記載されています(第2回キャビネット会議要綱15頁)。但し、その内から2,000,000円はキャビネット事務局移転経費として前キャビネットが手元に保留しましたので(同14頁)、現キャビネットへの1回目の送金は1,978,045円でした(第1回キャビネット会議要綱13頁)。

そして、8月に前キャビネットがキャビネット事務局移転費としまして、1,651,294円を支出しました。前キャビネットから現キャビネットに2回目に送金されたのは、残金348,706円と、前ガバナーからの旅費交通費返還金82,104円及び雑収入(利息)66円の計430,876円です(第2回キャビネット会議要綱16頁)。

前キャビネットからの1回目の送金(1,978,045円)と2回目の送金(430,876円)を合計すると2,408,921円になり、これが実際の引継金の額ですが、これを緊急災害援助基金に組み入れると、1,141,976円+2,408,921円=3,550,897円になります。

しかしながら、本年度は6月末時点の正会員数が前年度の2,109名から2,004名と105名も減少し、かつ、キャビネット事務局移転費が1,651,294円発生したことから、前年度より収入が約250万円減少しております。そのため収入合計26,678,896円に収まるように支出の辻褃合わせをする必要から、エクステンション助成金を前年度予算の1,800,000円に対して0円にする等の対応策により無理矢理に赤字予算を回避しております。このような状況ですので、実際の引継金2,408,921円を緊急災害援助基金に組み入れる余裕がありません。